

新着本紹介

●一般書 ○児童書

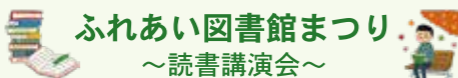


- 孤独への道は愛で敷き詰められている／西村 亨(著)／筑摩書房
- ナトキ・ジパング HANABI／青柳 碧人(著)／小学館
- 島津氏と薩摩藩の歴史／五味 文彦(著)／吉川弘文館



- こども基本法 こどもガイドブック／FTCJ(編)／子どもの未来社
- 王様のキャリア／まひる(著)／講談社
- りょうこうにいこう！／五味 太郎(作・絵)／偕成社

イベント



日時 11月23日(土・祝)
午後0時30分 受付
午後1時 読書講演会
講師: 鈴木 まもる氏
午後3時30分 サイン会
場所 サン・フレッシュ枕崎

パープルリボンツリーを設置します
11月1日(金)~30日(土)
『女性に対する暴力をなくす運動』

図書館では企画調整課と連携し、11月1日~30日の期間中、エントランスにパープルリボンツリーを設置します。また男女共同参画やDVに関する本の展示・貸出し・しおりの配布も行います。

臨時休館のお知らせ

- 11月19日(火)~21日(木)は図書館改修工事のため臨時休館します。
- 11月23日(土・祝)はふれあい図書館まつりをサン・フレッシュ枕崎で行うため、図書館は休館します。



市立図書館 ☎ 72-9254
ホームページ
<https://www.city.makurazaki.lg.jp/site/library/>
★開館時間 9:30~18:00

カレンダー 11月10日~12月9日

日	月	火	水	木	金	土
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
1	2	3	4	5	6	7
8	9					

- 休館日 ☆ イベント
- おはなしのへや 午後3時~ (絵本と紙芝居の読み聞かせ)



読み聞かせボランティアグループの紹介
読み聞かせボランティアグループ連絡会は、市内7つの読み聞かせボランティアグループで構成され、スキルアップを目指して、情報交換や研修を行っています。

人生100年時代に知っておきたいこと

今回は、地域包括支援センターで行っている出前講座について紹介します。

認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する応援者です。認知症の人が住み慣れた地域でできる限り生活が送れるようなまちづくりを目指しています。

認知症サポーター養成講座は、地域や職場等において随時開催しています。キッズサポーター養成も行っています。費用はかかりません。時間や場所、内容についてはご相談をいただきながら決定しますので、お気軽にご連絡ください。

認知症サポーターステップアップ講座

認知症サポーター養成講座を受講した方を対象に、さらに認知症に関する知識や対応について学ぶことができます。年に1回、2日間コースでの講座となっており、今年度は下記日程で行います。

開催日 11月29日(金)、12月5日(木) ※講座は2回コースです。
開催時間 午後1時30分~3時
開催場所 市民会館 第1会議室
受講料 無料
申込締切 11月15日(金) 午後5時15分まで
申込先 地域包括支援センター
TEL73-5131 ※電話でお申し込みください。
担当: 大迫・野村



防災掲示板



竜巻注意情報について

竜巻の発生確認数は、前線や台風の影響および大気の状態が不安定となりやすいことなどにより、7月から11月にかけて多くなります。竜巻の発生が予想される場合には、注意を呼びかける気象情報として「竜巻注意情報」が発表されます。竜巻注意情報が発表されたら、まず周囲の空の状況に注意しましょう。空が急に暗くなる、大粒の雨やひょうが降り出す、冷たい風が吹き出す、雷鳴が聞こえるなどの積乱雲が近づくと兆候が確認された場合には、窓やドアから離れる、頑丈な建物に避難するなど、身の安全を図ることが大切です。

問合せ 総務課危機管理対策係 TEL76-1086

環境・ごみ減量・動物愛護などに関する情報を発信するコーナーです。

今月のテーマ

エコドライブ10のすすめ



エコドライブとは、燃料消費量CO2排出量を減らし、地球温暖化防止につなげる「運転技術」や「心がけ」です。

1. 自分の燃費を把握しよう
2. ふんわりアクセル「eスタート」
3. 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転
4. 減速時は早めにアクセルを離そう
5. エアコンの使用は適切に
6. ムダなアイドリングはやめよう
7. 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう
8. タイヤの空気圧から始める点検・整備
9. 不要な荷物は降ろそう
10. 走行の妨げとなる駐車はやめよう

問合せ 市民生活課環境整備係 TEL76-1097

カラダとこころ

健康づくり、生活習慣病予防、介護予防等に関する情報をお知らせします。

あなたの子育て応援します
～もしもの時のために知っておこう～
夜中にお子さんが急に苦しうに吐いてしまい、どうしたらいいの?と不安に思ったことはないですか。また、翌日まで待ってかかりつけ医を受診したらよいのか、それとも、今すぐ夜間救急の病院を受診した方がよいのか...と判断に迷ったこともあるのではないのでしょうか。
県では、夜間にお子さんの病気やけが(発熱、頭をぶつけた、嘔吐、けいれん等)について判断に迷ったときに、看護師等に応急処置や医療機関の受診の必要性などの相談ができる「鹿児島県小児救急電話相談(8000)」を実施しています。
受付時間 午後7時~翌朝午前8時(平日・土曜日、午前8時~翌朝午前8時(日曜日・祝日))
相談窓口の電話番号 #8000
またはTEL099-254111

86(ご)ちんも携帯電話からも利用可
※あくまで電話相談であり、受診等の判断の参考としてもらうための助言となります。
また、市では、妊娠・出産・子育て期に至るまでの切れ目ない支援体制の充実を図るため、「まくらざき子育てアプリ」の運用を開始しています。
アプリの活用方法としては、
○母子健康手帳の記録を入力して保存できる
○生年月日から予防接種のスケジュールを自動作成し、予防接種の予定日の通知を受け取れる
○市の子育てサービスの情報を検索したり、子育てサロンの案内の通知を受け取れる
従来の母子健康手帳とあわせてアプリを利用することで、お出かけ先などでも成長記録をつけたり、確認することが出来ます。
あなたの子育てにぜひ、ご利用ください。
問合せ 子育て世代包括支援センター(健康センター) TEL725444(相談専用回線) またはTEL7217176
まくらざき 子育てアプリ
パソコン・スマホどちらからもご利用いただけます。
<https://makurazaki.city-hc.jp/>

